

□
ミオとジュリエット

出演◇早稲田大学学生

演出◇彩乃木崇之

令和2年2月21～24日 @早稲田小劇場どらま館

ロミオとジュリエット

早稲田大学シェイクスピア 上演プロジェクト

シェイクスピア没後400周年にあたる2016年、記念イベントのひとつとして企画された、「早稲田大学学生によるシェイクスピアリーディング公演」。

『ヴェニスの商人』、『コリオレイナス』、『マクベス』を経て、今年はいよいよ四年目。

坪内逍遙による文学部の創設以来、常に日本におけるシェイクスピア研究の拠点であった早稲田大学。

学生たちがシェイクスピアの戯曲を声に出して読み、舞台として立ち上げるリーディング公演は、本学における新たな実践のかたちです。

今年度はアカデミック・シェイクスピア・カンパニーから彩乃木崇之さんを演出にお招きし、あの『ロミオとジュリエット』に挑戦します。

ロミオとジュリエット

『ロミオとジュリエット』は1596年頃に、イギリスの劇作家ウィリアム・シェイクスピアによって執筆された戯曲です。

モンタギュー家の息子ロミオは、仇敵キャピュレット家の舞踏会に忍び込み、その家の娘ジュリエットと恋に落ちる。親同士の争いに巻き込まれた若い恋人たちの悲恋物語。

目覚めよ、気絶している大人たち！

～「ロミオとジュリエット」演出にあたって～

なぜなんだろう、本当に理解に苦しむぞ、なぜなんだ？！

われわれ大人は、なぜこうも子どもたちや若者を生かすことができないのだろうか？！

彼らの無限の可能性を摘み取るだけでは事足りず、実際の命と未来までも奪い取っているではないか？！

その愚行は、大人自らの破滅を招く。われわれ大人は、気が狂っているとしか思えない。

ロミオは死ぬ、そして、ジュリエットも。

この物語では、多くの若者が死ぬ。大人たちのせいだ。

大人たちは、気絶でもしているのだろうか。

目覚めよ、愚かな大人たち。

最大限の努力をもってしても、まだ足りないのだ！！

(あやのぎたかゆき)



演出 彩乃木崇之 (あやのぎたかゆき)

鳥取県出身。文学座を経て、東京グローブ座の舞台にも多数出演するシェイクスピア俳優。現在はアカデミック・シェイクスピア・カンパニー (ASC) の代表を務めるとともに、文化庁事業に参加し、子どもたちへの演劇教育に精力的に取り組む。

公演情報

演目 ロミオとジュリエット

日時 2/21 19:00～(A)
2/22 14:00～(B) / 18:30～(A)
2/23 14:00～(A) / 18:30～(B)
2/24 14:00～(B)

公演はA・B 2チームに分かれております。
開場時間は開演の30分前です。上演時間は120分を予定しております。

場所 早稲田小劇場 どらま館

チケット 無料・要予約・自由席

ご予約フォーム↓
<https://ticket.corich.jp/apply/105899/>

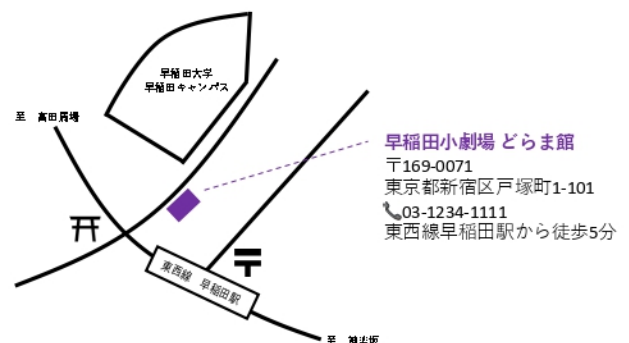


ロミオ	照明	金子英利香
藤井翔也、座光寺晃音、佐藤悠花、王琦、	制作	加藤美季
村中侑太、上原舞夕、石澤直、杉本菜由、		竹内萌
望月七緒、織田桃果、河原琴未		竹野有美
ジュリエット		塚原綾那
丸橋沙羅、尾本夏子、石津江里子、柴田清香、	宣伝美術	原麻柚子
加藤美季、竹内萌、下野はな、塚原綾那、		
久保井美呼、西原里香 (五十音順)		
特別出演 彩乃木崇之		

アクセス

早稲田小劇場 どらま館

劇場には駐車場・駐輪場はありませんので、ご了承ください。



主催:早稲田大学英文学会
共催:早稲田大学 文化推進部文化企画課
企画:冬木ひろみ (早稲田大学文学学術院教授)
お問い合わせ先 waseda.spp04@gmail.com (制作 竹内萌)